



三原中だより

平成28年度 第9号
発行 平成29年1月26日
八丈町立三原中学校

『襷（たすき）の絆』

校長 大澤 道明

大寒も過ぎ少々遅いですが、新年明けましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になりました。本年もよろしくお願ひいたします。三原中学校の3学期始業式には32名全員が登校し、まとめの学期として良いスタートを切ることができました。

年始、私が欠かさずにテレビ観戦するのが箱根駅伝です。駅伝<箱根駅伝は10人(往路5人、復路5人)>はチームで走るのでチーム対抗であると言えます。他のチームスポーツとの大きな違いは、その各区間に責任をもてるのは各チームたった一人の選手だということ。だからこそ起こり得るアクシデントは大きな意味をもっているのです。

優勝は青山学院大学で3連覇を達成しました。ご覧になった方は覚えていることとおもいますが、7区で「もしかしたら」という状況がありましたね。もしもこの走者が止まってしまい、襷という絆を次の選手に繋げなかったら青山学院大学の総合優勝はありませんでした。最後は自分の気持ちや仲間との絆、そしてこれまでの辛い練習が彼を支えたのでしょう。出場校の中にはアクシデントではなく、繰り上げスタートという決まりによって襷を繋ぐことができなかつたチームもありました。1位とのタイム差が決められた時間以上に開きすぎると適用されるルールです。繰り上げスタートを経験した選手のほとんどが「タスキを繋ぎたかつた。それが悔しい!」と言います。特に、目の前に仲間が見えているのに、数秒の差でスタートをしまい、その背中を見てしまった時の落胆の気持ちは経験した選手にしか分からないでしょう。しかし、それだけ大きな目標であり箱根駅伝に出場することだけでも大変なことなのです。

テレビのドキュメンタリー番組で福島県出身者のSMR(自殺率)という数値が上昇しているという解説がありました。もちろん東日本大震災での福島原発事故の影響です。その理由は「曖昧な損失」だと言うのです。宮城県や岩手県の海岸線は津波の影響で跡形もなく建物が流され崩壊しましたが、福島県では自分の家そのまま残っていても放射能汚染の関係で帰るに帰れない。帰宅情報が出て先延ばしにされる・・・それが「曖昧な損失」だという事でした。全て無くなれば辛いけれども復興の目標が立てられるが、見えるところにそのまま残る自分の故郷があれば気持ちの切り替えができず、目標を設定することが困難になる。また風評被害も大きい。私たちにできることは何なのかと生徒たちにも問い掛けました。昨年末には生徒に“いじめ調査”と“体罰調査”を行いました。幸いなことにいじめも体罰もありませんでした。しかし、仮に友人だと思っている生徒から無視をされたり裏口を言われたりしたら、それは「曖昧な損失」だと考えています。

始業式で生徒に向けて話した二つの話。短い3学期ですが、32名が絆で結ばれている学校にできるよう努力してまいります。保護者、地域の皆様にもお力添えをよろしくお願いいたします。

〈三原中学校の教育目標〉

人間尊重の精神を基調とし、豊かな社会の形成に貢献できる人間を育成する。

○やさしい人

○たくましい人

○よく学ぶ人

〈校訓〉

『紳士たれ・淑女たれ』

三原中学校ホームページ <http://www.hachijomachi-tky.ed.jp/miharachu/>

第2回 情報モラル教室



インターネットやスマートフォンなどによるトラブルを未然に防ぐための知識や心構えを学ぶことを目的に、講師としてNTTドコモ株式会社の鶴田 薫さんをお迎えしました。トラブルにつながった具体的ないくつかの事例を生徒と考えながら、気を付けなければいけないポイントを教えていただきました。まさかこんなことになるなんてと思われる事例ばかりで、生徒の皆さんは実に集中して、授業に参加できていました。

生徒の感想のなかに、相手を思いやること、安易に情報を公開しないこと、使う言葉や使う時間を考えることなどが多くありました。

SNS八丈ルールをもう一度確認して、使い方を守ってほしいと思います。

後日、講師の鶴田さんから「毎年170近くの学校に講演に行っていますが、三原中学校は本当に良い子供たちで楽しく授業ができました。忘れられない学校になりそうです。また呼んでください。」という言葉をいただきました。【担当：高木 孝裕】



もう一度みんなで確認しましょう！『SNS八丈ルール』

<ルール1 健康を守ろう>

- ① 夜9時以降は、スマホ・携帯電話等は使わない
- ② 寝るときは電源を切って、返信や投稿をしない

<ルール2 友達・家族を守ろう>

- ① 見た人が傷ついたり不愉快に感じたりする言葉は使わない
- ② 家族で正しいルールを決める
- ③ 大切なことは直接会って話す

<ルール3 プライバシーを守ろう>

- ① 個人情報やネットに載せない（画像・住所・氏名等）
- ② 誰にでも見せられる情報・言葉しか書き込まない
- ③ 知らない人からの書き込みは無視する

保護者の皆様へ

- ① スマホ等は保護者の責任で買い与えてください。
- ② スマホ等には適切にフィルタリングをかけてください。
- ③ 家族で決めたルールをしっかりと守らせてください。



新春大会（百人一首大会）

平成29年1月10日(火)

れての対戦となりました。体育館に響きわたる読み手の先生方の声と畳に座って一生懸命反応する皆さんの姿は、改めて日本の文化の素晴らしさを感じさせてくれます。そして何よりも、全校生徒が揃って百人一首が行えたことに感謝したいです。【担当 峯重 透】

2017年のスタートは新春大会の百人一首で始まりました。1回戦は生徒会が決めたグループで行われました。読み手の校長先生と副校長先生の声に勢いよく反応し、大変盛り上がりました。各グループで1回戦の順位が確定すると2回戦は順位ごとに分か



席書会



1月11日(水)に席書会を行いました。今年度から会場を体育館に移し、畳を使って書き初めの課題に取り組みました。冬休み中に練習してきた生徒は少ないようでしたが、肌寒い中でも、全生徒が集中して取り組み、立派な作品が出来上がりました。作品は3月の学習発表会でも展示いたします。【国語科 塩生 俊二】

郷土文化体験教室



1月19日(木)の5, 6時間目の家庭科と音楽の授業を使って、1年生を対象とした黄八丈の着付け体験とショメ節を使った創作活動が行われました。

着物を着るのも初めて、黄八丈も初めてという生徒も多く、黄八丈の和服を身にまとった生徒たちの表情や所作には少し大人びた雰囲気は漂っていました。今後もこうした貴重な体験を通して、地元の伝統文化を愛し、大切にしようとする心を育てていきたいと思ひます。

最後になりましたが、山下芙美子さんをはじめとしためゆ工房の皆様、檜立の結城廣枝さんのご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。【家庭科 山口 佑子】

〔研究主題〕 小中一貫型教育校の教育カリキュラムの開発・研究
～施設隣接の利点を活かして～

〈期日〉 平成29年2月8日（水） 午後1時15分受付開始

〈会場〉 八丈町立三原中学校

〈内容〉 公開授業 国語（中1・小5交流授業）1年教室
英語（中3・小6交流授業）視聴覚室
理科（小4協力授業）中学理科室
保体（中2）体育館

研究発表 講師：羽村市教育委員会 生涯学習部参事
山崎 尚志 様

お問い合わせ先
八丈町立三原中学校
7-0057
担当：副校長

〈2月の主な行事予定〉

日	月	火	水	木	金	土
1/29	1/30 朝礼	1/31	1日 避難訓練 職員会議 SC勤務日	2日 都立推薦発表 新入生保護者説明会	3日	4日
5日 三原小学芸会	6日 朝礼 安全指導 SC勤務日	7日 都立出願 専門委員会	8日 研究発表会 (14:30 下校)	9日 SC勤務日	10日	11日 建国記念の日 P連作品展 (三原小)
12日 P連作品展(父母と 教職員の集い 9:00~11:30 三原中 体育館)	13日 朝のつどい	14日 新入生説明会	15日 職員会議	16日 SC勤務日	17日	18日
19日	20日 朝礼 学年末考査 1週間前	21日	22日 合同研修会 SC勤務日	23日	24日 都立入試	25日
26日	27日 学年末考査 1日目	28日 学年末考査 2日目	3/1 学年末考査 3日目	3/2 都立発表 避難訓練	3/3 学習発表会リハ 職員会議	3/4 学習発表会 前日準備

* SC勤務日：スクールカウンセラーの勤務日

お子様の様子が気になるときはいつでも学校へご相談下さい。(学校7-0057)

〈学校以外の相談窓口〉

☆八丈町教育相談室(2-0591)

☆東京都いじめ相談ホットライン(03-5331-8288)

☆東京都教育相談センター(03-3360-8008)

☆東京都児童相談センター(03-3202-4152)